

鳥取県	機関名	鳥取県
	部署名	商工労働部産業未来創造課
	電話連絡先	0857-26-7244
事業名	知的財産啓発イベント・セミナー事業	
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)		
<p>デザイン・意匠等の重要性を普及啓発、およびデザインを活用した産業の振興のため、県内企業向けの産業デザインセミナーや商標権に関するセミナーを開催。</p> <p>・対象 県内企業 ・回数 年一回</p> <p><令和5年度開催内容> 日時:令和5年1月15日(月) 15:00~17:30 参加:約40名 講師:(株)SASI(兵庫県) 代表取締役 近藤 清人 内容:デザイン経営をテーマにした講演・ワークショップ 講演「中小企業に必要なブランドとイノベーションのはじめかた」 ワークショップ「目指すビジョンから逆算するデザイン経営」</p> <p><参考 URL > https://www.pref.tottori.lg.jp/315040.htm</p>		
		
令和6年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定など	平成25年度	114千円

岡山県	機関名	岡山県	
	部署名	産業労働部産業振興課	
	電話連絡先	086-226-7379	
事業名	NEXT モノづくり自社ブランド製品創出事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>県内ものづくり企業の企業価値の向上を目的に、ターゲットや後の販路・流通も見定めた自社ブランド製品(商品)の企画開発を支援する。</p> <p>1 ものづくりデザイン活用セミナー 県内ものづくり企業へのデザイン導入の有効性を啓発するために開催 (令和5年度概要) 日時:令和5年7月5日(水) 15:00~17:10 参加:約60名 内容:講師 (有)セメントプロデュースデザイン(大阪府) 代表取締役 金谷 勉氏 事例発表 (株)アイルリンク(岡山県) 商品企画開発部 山本 展子氏 (株)山崎麻織物工房(石川県) 常務取締役 久世 英津子氏</p> <p>2 ものづくりデザインアドバイス(デザインマッチング事業) 県内ものづくり企業と、課題解決力を持つデザイナーとをマッチングし、 デザイナーからのアドバイスにより協働してデザインを活用した新製品開発等 につながるプロジェクト。 (参加企業:H29年度 6社、H30年度 7社、R1年度 6社、R2年度 3社 R3年度 4社 R4年度 3社 R5年度 3社 ホームページ https://www.pref.okayama.jp/site/presssystem/800255.html)</p> <p>3 岡山モノづくり★学生アイデアコンテスト 高校生・大学生等を対象に、県内ものづくり企業の製品素材等を活かした斬新なアイデア やデザインを募集するコンテストを実施。(R3年度はコロナ禍のため実施せず) (H30年度 テーマ企業:8社 応募総数:968件、R1年度 テーマ企業:9社 応募総数 620 238件 R4年度 テーマ企業:3社 応募総数 44件 R5年度 テーマ企業:3社 応募総数 348件 ホームページ https://www.pref.okayama.jp/site/presssystem/678925.html)</p>			
令和6年度実施予定		開始年度	
令和6年度も継続して実施予定		平成29年度	予算額
			5,575千円



広島県	機関名	広島県	
	部署名	商工労働局イノベーション推進チーム	
	電話連絡先	082-513-3366	
事業名	新技術創出支援事業(感性工学を活用したものづくりの活性化)		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>人間のもつ“感性”という新たな価値軸を活用した製品の差別化による高収益構造の実現に向け、人間工学や感性工学を取り入れたものづくりの推進を目的に、「ひろしま感性イノベーション推進協議会」を設置、運営している。</p>			
設立年月日	平成 26 年 4 月 22 日		
会長	マツダ株式会社 技術研究所 副所長 坂本 和夫		
メンバー	人間工学・感性工学を活用したものづくりに関心のある企業、大学、試験研究機関、産業支援機関、行政機関等 (260 社 30 機関:令和6年3月現在)		
活動内容	<ol style="list-style-type: none"> 1.普及啓発・人材育成 感性に訴えるものづくりを学ぶ「感性実装カフェ 2023」の開催 Step1 オープンカフェ(成果発表等) Step2 レクチャーカフェ(講演) Step3 クラスルームカフェ(講演・ワークショップ等) 2.モニター調査・解析支援 3.専門家派遣・マッチング支援 4.地域連携強化 地域のワンストップ体制の構築に向け、感性に関わる活動を実施する関係機関と連携 		
(参考 URL) https://www.h-kansei.jp/			
令和 6 年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成 26 年度	16,000 千円

広島県	機関名	広島県立総合技術研究所 西部工業技術センター 生産技術アカデミー	
	部署名	製品設計研究部	
	電話連絡先	082-420-0537	
事業名	産業デザインに関する研究開発、支援事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>1 研究開発</p> <p>県内製品の高付加価値化、デザイン力向上を目的とした研究開発を実施</p> <p>【県予算研究】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「質感に関する研究」(R5) ・「動作分析に関する研究」(R5) ・「製品化に関する研究」(R5) <p>2 県行政部門との連携</p> <p>商工労働局が実施するデザイン医工連携・福祉分野での事業を支援</p> <p>○感性イノベーション事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動車メーカーで集積された感性工学や人間工学技術の地場産業導入を目指す事業を支援 <p>○医工連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療技術と工業技術の融合により、医療機器や福祉用具の開発を促進する事業を支援 ・手術関連製品のデザイン開発1件を支援 (R5) <p>3 技術指導・支援</p> <p>県内企業からのデザインに関する技術相談や研究会、産地支援を支援</p> <p>○技術的課題解決支援事業にて、環境配慮製品のデザイン開発を支援</p> <p>○中国地域質感色感研究会(事務局:(公財)中国地域創造研究センター)へ専門家として参画し、企業の製品開発を支援</p> <p>○ひろしまデザインネットワーク(事務局:(公財)広島市産業振興センター)へ参画し産学官でのデザイン振興を支援</p> <p>○宮島特産品振興大会に審査委員として参画し、宮島細工のブランド化や新商品開発を支援</p> <p>4 機関連携</p> <p>経産省と(独法)産業技術総合研究所による機関連携に参画し、デザイン分野での機関連携を促進</p> <p>○産業技術連携推進会議 ライフサイエンス部会 デザイン分科会(ユニバーサルデザイン研究交流会幹事)</p> <p>○産業技術連携推進会議 中国地域部会 感性創造3Dものづくり研究会</p> <p><事業に関する情報が掲載されているサイト URL></p> <p>https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/28/</p>			
令和6年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		—	—千円

広島県	機関名	公益財団法人広島市産業振興センター	
	部署名	工業技術センター デザイン支援室	
	電話連絡先	082-242-4170	
事業名	技術者研修事業「デザインマネジメントセミナー」		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>広島の中小企業は変化の著しい経済環境の下で、新規事業開発、新商品開発、販路拡大などに取り組んでいるものの、十分な成果に結びついているところは少なく、課題となっている。その解決策の1つとして、デザインの活用が注目されており、全国的にも広くデザインを経営に活かす「デザイン経営」へ取り組む企業も増えつつある。</p> <p>本セミナーでは、中小企業との協業に精通したデザイナーを講師に招へいし、中小企業の効果的なデザイン活用を目的に、デザインのマネジメント方法を学習する。</p> <p><令和5年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ 中量生産品の生態系をデザインする ・講師 大治将典 Oji&design 代表 手工業デザイナー ・開催日 令和5年9月15日(金)14:00~16:00 ・開催場所 広島市工業技術センター 3階研修室 ・参加者 29名 <p><参考 URL></p> <p>https://www.itc.city.hiroshima.jp/</p>			
次回実施予定		開始年度	補助予算額 全体予算額
令和6年度も継続して実施予定		平成20年度	119 千円

広島県	機関名	公益財団法人広島市産業振興センター
	部署名	工業技術センター デザイン支援室
	電話連絡先	082-242-4170
事業名	デザイナーマッチングサイト運営事業(広島市からの受託事業) 「と、つくる」	

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

デザイナーマッチングサイト「と、つくる」は広島広域都市圏(以下、圏域という)のデザイナーを紹介するサイトである。このサイトを通じて中小企業等への指導・相談を行うことで、中小企業等が自社製品に相応しいデザイン企業を探すことを可能にすることにより、デザイン人材の活躍の場の創出等によるデザイン産業の振興とデザイン事業者と中小企業等との協業の促進による圏域全体の中小企業等の競争力強化を図る。平成28年度にサイトを構築し、運用を開始した。グラフィック、プロダクト、ウェブ、映像の4分野のデザイン事業者を紹介している。現在登録しているデザイン事業者は99社。全てのデザイン事業者を担当者が取材し記事にまとめ、デザイナーとの協業経験に乏しい中小企業の経営者や商品開発担当者が見ても理解しやすい内容にしている。



と、つくる

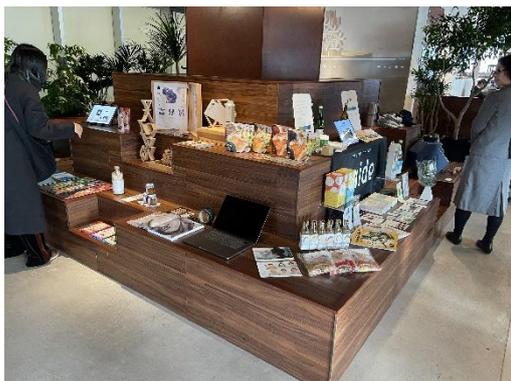


99社の広島広域都市圏のデザイナーを紹介。



<参考 URL>
<https://totsukuru.jp/>

次回実施予定	開始年度	補助予算額 全体予算額
令和6年度も継続して実施予定	平成28年度	2,113千円

広島県	機関名	公益財団法人広島市産業振興センター	
	部署名	工業技術センターデザイン支援室	
	電話連絡先	082-242-4170	
事業名	技術者研修事業「デザイン講習会」		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>企業が地域のデザイナーを活用していくためには、地域デザイナーが最新のデザイン技術などの情報を収集し、専門的なスキルをしっかりと身につけ、企業と協業する必要がある。しかし、広島では、企業やデザイナーがデザイン講習会やセミナーを受講できる機会は少ない。そこで、地元のデザイナーや中小企業の商品企画開発者等を集めて、デザインスキルの向上を図ることを目的とし、優れたノウハウを持った講師を招へいし講習会を実施している。</p> <p><令和5年度></p> <ul style="list-style-type: none"> 開催回数 1回 テーマ 「地産地匠アワード」—地域デザイナーと地域メーカーがつくる、工芸の未来— 中川政七商店×広島デザイナー×広島市の共助をデザインする 講師 中川政七商店 代表取締役社長 千石 あや氏 Oji & Design 代表 大治 将典氏 文進堂 畑製筆所 副代表 畑 幸壮氏 K3プランニング 代表 田中 耕三氏(ファシリテーター)・開催日 令和5年3月1日(水) 14:00~16:00 開催場所 グランゲート広島 LIBERA TERRACE 参加者 55名 			
			
<p><事業に関する情報が掲載されているサイト URL > http://www.itc.city.hiroshima.jp</p>			
令和6年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成15年度	255千円

広島県	機関名	公益財団法人広島市産業振興センター
	部署名	工業技術センターデザイン支援室
	電話連絡先	082-242-4170
事業名	ひろしまグッドデザイン顕彰事業(広島市からの受託事業) 「第18回ひろしまグッドデザイン賞」	
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)		
<p>広島広域都市圏に事業所を有する企業がデザイン開発した商品及びパッケージのうち、デザイン面・機能面で優れたものを「ひろしまグッドデザイン商品」として選定し、これを顕彰することで産業界及び市民のデザインに対する理解と関心を深めるとともに、デザイン関連企業の育成を図り、企業の販売促進や広島発のデザインのブランド化により産業の振興を図る。</p> <p><令和5年度(実施年)> 応募期間:令和5年6月5日(月)～7月14日(金)まで 募集部門:プロダクト部門 パッケージ部門 応募点数:92社 120点 賞 :グランプリ プロダクト部門 1点 パッケージ部門 1点 準グランプリ プロダクト部門 1点 パッケージ部門 1点 特別賞 1点 優秀賞 7点 奨励賞 27点 表彰式:令和5年11月9日(木) 展示販売会:令和5年11月9日(木)～10日(金) 紙屋町地下街シャレオ展示販売会(広島市) 東京インターナショナルギフト・ショー:令和6年2月6日(火)～8日(木) 選外企業等の相談会:令和6年2月22日(木)、3月12日(火)</p>		
 		
<p><事業に関する情報が掲載されているサイト URL > https://hiroshimagooddesign.jp/</p>		
令和6年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成6年度	R5:5,916 千円

広島県	機関名	公益財団法人広島市産業振興センター
	部署名	工業技術センターデザイン支援室
	電話連絡先	082-242-4170
事業名	デザインネットワーク推進事業(広島市からの受託事業) 「ひろしまデザインネットワーク」	
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)		
<p>広島広域都市圏内のデザイン教育機関及びデザイン関連業界、企業、行政が適切な役割分担のもとに連携を図りながら、デザインネットワークの構築とデザイン振興拠点機能の強化を図ることを目的として「ひろしまデザインネットワーク」を運営する。</p> <p>・会員数 34機関(デザイン教育機関7、デザイン関連業界8、企業6、行政機関13) ・実施回数 3回(会議2回、勉強会1回)</p> <p>1 会議 年間2回 第1回 令和5年7月21日(金) 参加者16名 第2回 令和5年3月15日(金) 参加者16名</p> <p>2 勉強会 テーマ エンジニア思考が引き出すデザインチームの創造性 日時 令和6年3月15日(金)13:30~15:30 講師 (株)ノメナ 代表取締役 武井 祥平氏 開催場所 広島市工業技術センター 3階研修室 参加者 34名</p>		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		
<p><事業に関する情報が掲載されているサイト URL > http://www.itc.city.hiroshima.jp</p>		
令和6年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成22年度	275千円

中国経済 産業局	機関名	中国経済産業局
	部署名	産業部流通・サービス産業課
	電話連絡先	082-224-5655

事業名	エリアブランディング実証事業 (デザインで魅力的な地域に！中国地域ブランディングプロジェクト)
-----	--

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

少子高齢化が進む我が国では、ふるさと納税をはじめ観光・移住・企業誘致などあらゆる局面で地域同士が他との競争にさらされる時代となっている。競争力強化に取り組む民間企業と同様に、自治体や地域も自らの魅力を考えデザインしていくことが必要であり、当局ではそのきっかけづくりの一つとして、チャレンジ精神を持ったステークホルダーが、その地域の固有の価値や将来像などを話し合うワークショップの場を提供する「エリアブランディング実証事業」を実施している。

【令和5年度事業の事例】 広島県東広島市安芸津町

ワークショップ開催日	令和5年9月21日(木)、10月19日(木)、11月30日(木)
参加者	地域住民、学生、民間事業者、まちづくり会社、自治体など各回20名程度
取組概要	交流人口を増やすことを目的として、地域の在りたい未来や大切にしたい要素について考えるワークショップを全3回実施。「はじまりとカンパイの港町」という安芸津町のキャッチコピーを策定した。また、キャッチコピーやビジョンイラストをまとめたポスターを制作し、地域内の主要施設への設置やSNS等での情報発信によりまちづくりの機運醸成を図っている。



ワークショップの様子



策定したキャッチコピー

令和6年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施	令和3年度	非公表